

令和7年度9月補正
政策予算説明資料

目 次

1. 総務部	1
・ 本庁舎等照明設備改修事業	
2. 市民部	2
・ 支所窓口機能見直し検討業務	
3. 福祉部	3
・ 高齢者バス等利用助成事業	
4. 環境部	4
・ 脱炭素先行地域づくり業務	
・ リサイクルプラザ管理棟空調整備	
5. 産業振興部	6
・ 中小企業者への資金繰り支援事業	
6. 農林水産振興部	7
・ 王喜西排水機場遊水池緊急浚渫推進事業	
・ 下関漁港南風泊地区高度衛生管理整備事業	
7. 観光スポーツ文化部	9
・ サングリーン菊川温泉配送業務	
8. 都市整備部	10
・ タクシー配車・待機支援補助金	
9. 上下水道局	11
・ 長府浄水場更新事業	
10. 参考資料	12
・ 第3次下関市総合計画 目標指標一覧	

事業名	本庁舎等照明設備改修事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 財産管理費		
総合計画の体系	第6章 第1節 豊かな自然や暮らしの環境の保全	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合		
目標指標【KPI】	環境基準達成率（大気・水質）		
担当課名	資産経営課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	本庁舎西棟及び立体駐車場の照明設備を蛍光灯からLEDに改修し、本庁舎の事務事業により排出される温室効果ガスによる環境負荷の低減及び光熱水費の効果的な削減を図る。
令和7年度の主な取組	ESCO事業契約（ギャランティード・セイビングス契約：省エネルギー診断から設計・施工・維持管理までの包括的な契約）により、既存の蛍光灯照明設備によるエネルギー消費量等を計測し、本庁舎西棟及び本庁舎立体駐車場の照明設備を蛍光灯からLEDに改修する。

2 施設の概要、計画等

○既存の照明設備 本庁舎西棟：2,332台（うち蛍光灯1,245台） 立体駐車場：388台（うち蛍光灯322台）		
○スケジュール R7.10月 事業者決定・ESCO事業契約締結 R7.11月～R8.3月 既存蛍光灯エネルギー消費量等計測 LED照明設備改修の設計・施工 R8.4月～R10.3月 エネルギー等削減量検証・照明設備維持管理		
○債務負担行為（単位：千円）		
事項	期間	限度額
本庁舎等照明設備改修事業	令和8年度から令和9年度まで	4,400

3 予算情報

（単位：千円）

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費			78,000		78,000	2,200
主要な経費	委託料（設計・施工）		76,000	債務負担行為の設定	76,000	
	委託料（維持管理）					2,200
	事務費		2,000		2,000	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債		70,200		70,200	
	その他特定財源					
一般財源			7,800		7,800	2,200

事業名	支所窓口機能見直し検討業務		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 事務改善費		
総合計画の体系	第8章 第1節 行政機能の充実	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	市政の動向の把握や市政情報を適切に入手し、様々な行政サービスを活用できていると感じる市民の割合		
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	まちづくり政策課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	庁内ワーキンググループによる現状分析・課題解決の補完や具体的な実施方法の策定等のため、専門的なノウハウを有する外部事業者によりBPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング：既存の業務プロセスを根本的に見直し、再構築すること）分析を委託し、支所機能・業務の見直しを図る。
令和7年度の主な取組	・支所の利用状況、所管業務等の分析 ・効率的な支所再編計画の策定と具体的な実施方法の検討・提案 ・その他庁内ワーキンググループとの定期的な協議

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R8)
機能・業務を見直す支所	支所		0	6	6

3 参考情報

○本委託業務の位置づけと全体スケジュール（計画）	
R7. 6月	支所業務検討に係る庁内ワーキンググループ設置
R7. 10月頃	★検討委託 業者選定～契約
R7. 11月頃～	★検討委託 実施（～R8. 5）
R9年度	支所業務（人員、機器、設備等）再編に係る事業実施
※R10. 4. 1（予定）	新体制での運営開始

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費						15,000
主要な経費	委託料			債務負担行為の設定		15,000
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
一般財源						15,000

事業名	高齢者バス等利用助成事業			
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 老人福祉費			
総合計画の体系	第4章 第3節 高齢者福祉の充実	実施計画番号	—	
ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸			
目標指標【KPI】	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思う市民の割合			
担当課名	長寿支援課	開始年度	平成17年度	

1 事業の概要・取組

概要	高齢者福祉の増進を図るため、市内に住所を有する70歳以上の高齢者が「いきいきシルバー100」（利用者証）を提示することで、市内発着の路線バス及び市渡船を毎週火曜日・1回100円で利用できるようにするもの。
令和7年度の主な取組	令和6年度から週1回（火曜日）・通年で事業を実施。令和7年度においても継続して実施している。 8月23日からのサンデン交通のバス運賃値上げ（一律40円）に伴い、利用者負担額を据え置くため、委託料の単価を増額（165円→205円）するもの。

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R11)
利用者証保有者数	人	41,517	42,500	42,500	42,500

3 参考情報

○令和6年度から通年化し、利用者は増加傾向
（バス利用者数）
R5実績：200,227人
R6実績：284,133人
R7見込：301,384人

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費		38,177	43,299	15,000	58,299	63,927
主要な経費	バス運行委託料	37,282	42,000	15,000	57,000	62,628
	渡船負担金	635	800		800	800
	通信運搬費	168	234		234	234
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	38,177	43,299	15,000	58,299	63,927

事業名	脱炭素先行地域づくり業務		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 公害対策費		
総合計画の体系	第6章 第2節 自然と調和した脱炭素社会の構築	実施計画番号	31
ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合		
目標指標【KPI】	温室効果ガス排出量		
担当課名	環境政策課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	令和6年9月の脱炭素先行地域（第5回）選定を受け、海響館や唐戸市場等の観光施設や第三次産業が集積する市街地（あるかぼーと・唐戸エリア）を中心に脱炭素化の取組を進めるとともに、地域新電力による地産地消の再エネ普及拡大と地域内経済の活性化を図る。
令和7年度の主な取組	○未利用地への太陽光発電や遊休農地への営農型太陽光発電の導入 ○カーボンオフセット都市ガス事業の展開 ○環境教育、資源循環活動による市民行動変容の実現 ○地域エコポイント運営支援 ○再エネ省エネ設備導入補助金

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R11)
エリア内の民生部門における化石由来の電力需要量	万kWh	3,523	3,188	2,452	0

3 参考情報

【補正予算内容（当初／補正後）】	
①遊休農地への営農型太陽光発電の導入	(49,295千円／193,333千円)
②再エネ省エネ設備導入補助金	(149,623千円／209,623千円)
③SBT認証取得支援	(0千円／10,000千円)
※①、②は二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金（地域脱炭素移行・再エネ推進交付金）対象事業（補助率10／10）、③は市単独事業	

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費			368,000	214,038	582,038	813,345
主要な経費	負担金補助及び交付金		344,000	214,038	558,038	652,597
	委託料		21,276		21,276	68,000
財源	国庫支出金		364,000	204,038	568,038	657,603
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		4,000	10,000	14,000	155,742

事業名	リサイクルプラザ管理棟空調整備		
予算区分	一般会計 衛生費 清掃費 じん芥処理費		
総合計画の体系	第6章 第3節 循環型社会の進展を目指した廃棄物処理の推進	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合		
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	環境施設課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	下関市リサイクルプラザ管理棟の空調設備は、運用開始から22年が経過しており、老朽化による故障が多発し、施設運営に支障をきたしている。令和8年度当初予算での対応では、夏期に間に合わないため、補正により債務負担行為を設定し、今年度中に長期リース契約を締結するもの。
令和7年度の主な取組	長期リース契約を締結し、機器の発注等の準備を進める。

2 施設の概要、計画等

- 施設の概要
 建築年月日：平成15年4月1日
 主体構造：鉄筋コンクリート造
 階数及び面積：地上4階 延床面積2,779.95㎡
- リース内容
 物件：下関市リサイクルプラザ管理棟 空調設備一式
 リース期間：120か月（10年間）
 総額：779,900円×120か月＝93,588,000円
 ※リース期間満了後は市に無償譲渡



3 予算情報

(単位:千円)

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費						7,020
主要な経費	使用料及び賃借料			債務負担行為の設定		7,020
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					7,020

事業名	中小企業者への資金繰り支援事業		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	企業所得額		
目標指標【KPI】	第2/3次産業総生産額		
担当課名	産業振興課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	市内金融機関と協調して必要な事業資金の融資（中小企業体質強化特別融資）を行うとともに、同融資に係る保証料を補給することにより、市内中小企業者の経営の安定化を図る。
令和7年度の主な取組	原油・原材料価格の高騰等に伴う経営への影響を踏まえ、融資条件の緩和及び保証料補給率の引き上げを継続するとともに、金融対策業務に係る予算を増額し、市内中小企業者の資金繰りを支援する。 ・中小企業体質強化特別融資 ・中小企業体質強化特別融資に係る保証料の補給

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R11)
中小企業体質強化特別融資 新規預託件数 (当初予算)	件	73	316 (76)	316	316

3 参考情報

中小企業体質強化特別融資 <融資条件> 最近1か月間の売上高等、かつ、その後の2か月を含む3か月間の売上高等が前年同期と比較して5%以上減少することが見込まれるもの <保証料補給率> 市が保証料の100%を補給

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費		1,526,649	1,425,496	1,827,000	3,252,496	3,300,000
主要な経費	貸付金(預託金)	1,482,275	1,399,596	1,638,000	3,037,596	3,050,000
	負担金補助及び交付金 (保証料補給金)	44,374	25,900	189,000	214,900	250,000
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金・諸収入)	1,490,008	1,406,944	1,827,000	3,233,944	3,057,853
	一般財源	36,641	18,552		18,552	242,147

事業名	王喜西排水機場遊水池緊急浚渫推進事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農地費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）		
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額		
担当課名	農林水産整備課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	近年の豪雨により、王喜西排水機場遊水池へ多量の土砂等が流入し、貯水機能が低下することで、周辺地域の浸水被害が懸念されるため、堆積土砂等を撤去するもの。
令和7年度の主な取組	王喜西排水機場遊水池に流入した堆積土砂等を撤去するため、測量・除草等の委託及び浚渫工事を実施する。

2 施設の概要、計画等

- ・施工箇所：下関市白崎二丁目 王喜西排水機場遊水池
- ・全体事業費：70,000千円
 - 令和7年度 浚渫工事等一式：35,000千円
 - 令和8年度 浚渫土砂処分工事一式：35,000千円
- ・財源：緊急浚渫推進事業債
充当率：100%、地方交付税措置：70%

王喜西排水機場遊水池：土砂堆積



3 予算情報

(単位：千円)

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費				35,000	35,000	35,000
主要な経費	工事請負費			25,200	25,200	35,000
	委託料			9,500	9,500	
	事務費			300	300	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債			35,000	35,000	35,000
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	下関漁港南風泊地区高度衛生管理整備事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 漁港建設費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	4
ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）		
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額		
担当課名	市場流通課	開始年度	平成27年度

1 事業の概要・取組

概要	安全安心な水産物の供給と販路拡大等を図るため、国策定の「特定漁港漁場整備事業計画（下関地区）」に基づき、県と連携して下関漁港（本港及び南風泊地区）の整備を進めている。このうち、南風泊地区の高度衛生管理型荷さばき所（卸売市場）整備については、本事業により、本市が事業主体となって整備を行う。
令和7年度の主な取組	【工事内容】 下関漁港南風泊地区高度衛生管理型荷さばき所整備工事 令和5年度に完了予定であった止水工事が令和7年4月上旬に完了したことから、工期の延伸及び物価高騰等に伴う事業費の増額をするもの。

2 施設の概要、計画等

○施設の概要

敷地面積：11,838㎡ 建物面積：6,548㎡
 構造：プレストレスト鉄筋コンクリート造
 一部鉄筋コンクリート造

○事業計画

平成28～29年度 基本・実施設計
 平成29～30年度 仮設荷さばき所整備工事
 令和元年度 既存市場解体撤去工事
 令和4～8年度 高度衛生管理型荷さばき所整備工事
 令和9年度 仮設荷さばき所解体撤去工事

※ 継続費の変更内容

(単位：千円)

年度	事業費	年度	事業費
4	918,000	4	918,000
5	2,520,000	5	2,520,000
6	876,000	6	876,000
7	176,000	7	8,000
		8	1,645,900
		9	179,300
計	4,490,000	計	6,147,200

3 予算情報

(単位：千円)

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費		902,800	213,000	▲ 168,000	45,000	1,645,900
主要な経費	工事請負費	852,000	168,000	▲ 168,000		1,625,900
	事務費	50,800	45,000		45,000	20,000
財源	国庫支出金	568,000	112,000	▲ 112,000		1,083,900
	県支出金	142,000	28,000	▲ 28,000		270,900
	市債	173,500	65,700	▲ 25,200	40,500	261,900
	その他特定財源					
	一般財源	19,300	7,300	▲ 2,800	4,500	29,200

事業名	サングリーン菊川温泉配送業務		
予算区分	観光施設事業特別会計 観光施設事業費 観光施設費 施設管理費		
総合計画の体系	第2章 第2節 観光・レクリエーションの振興	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	観光消費額（地域外からの外貨獲得）		
目標指標【KPI】	観光客数/宿泊客数		
担当課名	観光施設課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	菊川温泉からの温泉供給停止に伴い、サングリーン菊川へ温泉を供給できなくなる期間（令和7年1月から）が発生しているため、温泉を配送することにより利用者へのサービスの維持を図る。 菊川温泉送湯管布設事業の見直しにより、温泉供給停止期間が延長となったため、温泉配送業務を令和7年度末までに延長するもの。
令和7年度の主な取組	令和7年4月から令和8年3月までの温泉が供給されない期間において、温泉配送業務を実施する。 なお、令和7年4月から令和7年10月までの期間は当初予算にて温泉配送業務を実施中。

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R9)
日帰り入浴者数	人	17,303	17,500	18,000	18,500

3 参考情報

○施設の概要

名称：下関市営宿舎サングリーン菊川
延床面積：2,178.91㎡
構造：鉄筋コンクリート造
建築年：昭和55年



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費		4,901	9,500	6,700	16,200	
主要な経費	委託料	4,901	9,500	6,700	16,200	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(一般会計繰入金等)	4,901	9,500	6,700	16,200	
	一般財源					

事業名	タクシー配車・待機支援補助金		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 交通対策費		
総合計画の体系	第5章 第4節 公共交通の整備	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合		
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	都市計画課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	タクシー事業は、ドアツードアのきめ細やかな対応ができる移動手段であり、欠かすことのできない公共交通であるが、近年、運転手不足や利用者の減少等により事業の存続が困難な状況が見受けられている。 このことから、地域のタクシー車両台数の確保のための補助を行うことで、安定的な公共交通の維持を図るもの。
令和7年度の主な取組	廃業等によりタクシー事業者が不足している地域及び人口減少などの理由によりタクシー事業の存続が困難な地域において、タクシーの配車・待機費用を補助し、タクシー車両台数を確保することで、地域住民の移動手段を確保する。

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R11)
タクシー待機（補助対象）台数	台		3	未定	未定

3 参考情報

対象地域：菊川、豊浦、豊北
対象者：（菊川、豊浦）本庁管内から各地域へ配車したタクシー事業者 （豊北）豊北地域内のタクシー事業者
補助金額：1台につき、1日当たり2万円（法人タクシー平均収入）から売上を引いた額 又は1万円（補助上限額）のいずれか少ない額を補助（各地域1台まで）
事業期間：令和7年10月～（予定）
※豊田地域についてはAIオンデマンド・貨客混載実証を実施中のため対象外

4 予算情報

（単位：千円）

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費				5,000	5,000	未定
主要な経費	補助金			5,000	5,000	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			5,000	5,000	

事業名	長府浄水場更新事業		
予算区分	水道事業会計 資本的支出 建設改良費 長府浄水場更新事業費		
総合計画の体系	第5章 第9節 上水道の整備	実施計画番号	28
ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合		
目標指標【KPI】	浄水施設の耐震化率		
担当課名	水道施設課	開始年度	平成22年度

1 事業の概要・取組

概要	長府浄水場は、本市の約80%の浄水を担う市内最大の浄水場であるが、築後70年以上経過し、施設の老朽化が顕著にあらわれている。このことから、安定供給のための施設能力向上と併せ、事故や災害に強い施設とするために、DBO方式により更新事業を行う。
令和7年度の主な取組	物価高騰等に伴い、建設工事に係る事業費を増額し、債務負担行為を変更するもの。 ・長府浄水場更新事業（設計業務、浄水池・水処理棟躯体建設工事、原水ポンプ棟基礎工事、場内配管工事、導水管推進工事等） ・長府浄水場更新事業に係る工事監理等支援業務

2 施設の概要、計画等

○事業計画 ・事業期間：平成22年度～令和26年度 ・浄水処理方法：生物接触ろ過(上向流)+凝集(+粉末活性炭)+沈殿+再凝集+急速ろ過 ・計画浄水量：88,000m³/日(既設浄水量 110,000m³/日) ・事業者：神鋼環境ソリューショングループ ・契約額（変更前）：29,977,660,900円 （変更後）：30,182,011,200円 ○事業スケジュール ・設計・建設工事期間：令和4年8月～令和18年11月（14年3か月） ・施設維持管理期間：令和11年10月～令和26年9月（15年間） ○債務負担行為（令和8年度から令和26年度まで） ・限度額（変更前）：26,899,210千円（変更後）：26,980,615千円		長府浄水場完成予想図 
--	--	---

3 予算情報

(単位:千円)

年 度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費		1,479,330	1,383,568	122,946	1,506,514	3,043,801
主要な経費	設計業務及び建設工事費	1,446,526	1,357,018	122,946	1,479,964	3,024,393
	委託料	29,557	26,246		26,246	19,195
	事務費	3,247	304		304	213
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	973,700	904,900		904,900	2,549,900
	その他特定財源(自己財源)	505,630	478,668	122,946	601,614	493,901
	一般財源					

第3次下関市総合計画 目標指標一覧

指標体系表

章	ゴール目標【KG1】		節	各種施策	目標指標【KPI】	
	No.	指標名			No.	指標名
1	産業・就業	KG1 生産性(市内就業者1人当たり総生産)	1	農林水産業の振興	KP1	第1次産業(農業/林業/水産業) 総生産額
		KG2 市民雇用者1人当たりの報酬	2	商工業の振興	KP2	第2/3次産業総生産額
		KG3 企業所得額	3	地域産業を支える労働力の確保	KP3	就業率
					KP4	やりたい仕事を見つけやすいと感じる若者の割合
2	交流・にぎわい	KG2 市民雇用者1人当たりの報酬	1	文化・スポーツの振興	KP5	観光客数/宿泊客数
					KP6	市民1人当たりのスポーツ施設年間利用回数
		KG3 企業所得額	2	観光・レクリエーションの振興	再掲	観光客数/宿泊客数
		KG4 観光消費額(地域外からの外貨獲得)	3	みなとのにぎわいの創出	KP7	下関港外国人入国者数
					再掲	観光客数/宿泊客数
		KG10 生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	4	連携・交流の推進	KP8	挑戦でき活躍しやすい環境が整っていると感じる若者の割合
					再掲	観光客数/宿泊客数
3	こども・子育て・教育	KG5 下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合	1	こども・子育て支援の充実	KP9	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合
			2	教育の振興	KP10	全国学力・学習状況調査における全国と本市の比較値①小学6年②中学3年 <全国平均を100とした場合>
		KG6 将来の夢や目標を持っているこどもの割合(①小学6年②中学3年)			KP11	自分には良いところがあると思う児童生徒の割合 ①小学6年②中学3年
		KG10 生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	3	地域の教育力の向上	KP12	「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と思うこどもの割合について、山口県(平均)と本市の比較値①小学6年②中学3年 <山口県平均を100とした場合>
			4	生涯を通じた学ぶ機会の提供	KP13	図書館や公民館、博物館などが整備され、いつでも、どこでも、だれでも学習する機会が充実していると思う市民の割合
4	健康・保健・福祉・医療	KG7 健康寿命の延伸	1	保健・医療の充実	KP14	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合
			2	地域福祉の充実	KP15	日常の暮らしの中で、相談できる人や場所があると感じている市民の割合
			3	高齢者福祉の充実	KP16	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思う市民の割合
		KG11 市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合	4	障害者福祉の充実	KP17	障害のある人、その家族にとって、日常や将来の生活に不安なく暮らしやすいと思う市民の割合
					KP18	障害福祉サービスの支給決定者数
			5	低所得者福祉の充実	KP19	生活困窮者自立相談支援サービス提供率
					KP20	就労支援により就労開始や常用就職した割合
			6	包括的な支援体制づくり	KP21	支援関係機関の役割分担、支援の方向性の整理等を行った件数

章		ゴール目標【KGI】		節	各種施策	目標指標【KPI】	
		No.	指標名			No.	指標名
5	都市基盤・生活基盤	KG1	生産性(市内就業者1人当たり総生産)	1	市街地の整備	KP22	居住誘導区域の人口密度
				2	良好な景観の形成	KP23	魅力ある下関らしいまちなみや景観などが形成されていると感じる市民の割合
		KG2	市民雇用者1人当たりの報酬	3	住環境の整備	KP24	下関市公営住宅等長寿命化計画における目標管理戸数の削減達成率
						KP25	空き家バンク累計成約件数
		KG3	企業所得額	4	公共交通の整備	KP26	市民のバス利用率
						KP27	市民の鉄道利用率
						KP28	コミュニティ交通オンデマンド路線数
		KG8	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合	5	道路の整備	KP29	安全で便利な道路機能が構築されていると感じる市民の割合
						KP30	市道の道路改良率
		KG9	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	6	道路・橋梁等老朽化対策の推進	KP31	橋梁等健全度割合
				7	河川・海岸環境の整備	KP32	浸水箇所整備率
				8	公園・緑地の整備	KP33	都市公園における行為許可件数
						KP34	浄水施設の耐震化率
				9	上水道の整備	KP35	基幹管路の耐震適合率(水道)
						KP36	配水管路の耐震化適合率(工業用水)
11	下水道の整備			KP37	重要管路の耐震化率(下水道)		
				KP38	下水道による都市浸水対策達成率		
12	港湾の振興			KP39	輸出入貨物量		
13	スマートシティの推進	KP40	しもまちプラス等で提供する各種サービスの利用率				
6	環境	KG9	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	1	豊かな自然や暮らしの環境の保全	KP41	環境基準達成率(大気・水質)
				2	自然と調和した脱炭素社会の構築	KP42	温室効果ガス排出量
				3	循環型社会の進展を目指した廃棄物処理の推進	KP43	市民1人1日当たりのごみ排出量
7	安全・安心・共生・協働	KG9	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	1	生活安全の推進	KP44	犯罪認知件数
						KP45	交通事故(人身)の発生件数
						KP46	救急講習に参加した人数
						KP47	消防団員加入割合
						KP48	個別避難計画の作成率
		KG10	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	2	公衆衛生の充実	KP49	必要な物や場所は衛生的で安心して利用できると思う市民の割合
						KP50	動物愛護管理センターにおける犬猫の殺処分頭数
		KG11	市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合	3	人権意識の醸成、男女共同参画・多文化共生の推進	KP51	人権が尊重されていると感じる市民の割合
						KP52	性別を理由として、役割を固定的に分けることにとらわれない考え方を持っている市民の割合
						KP53	多文化共生社会の推進に向けた取組件数
4	市民協働の推進	KP54	市民活動団体とボランティアギルド登録者のマッチング件数				
8	行政経営	KG12	市政の動向の把握や市政情報を適切に入手し、様々な行政サービスを活用できていると感じる市民の割合	1	行政機能の充実	KP55	市報やホームページなど市政情報の発信や市民の声の聴取などの環境が充実していると思う市民の割合
						KP56	国が推奨する「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」におけるオンライン化達成率
		KG13	将来負担比率	2	持続可能な行財政基盤の構築	KP57	財政調整基金残高